

報道関係者各位

2023年6月5日

アットホーム株式会社

## トレンド調査

### —省エネ意識に関する調査—

## 住宅購入検討者の7割が「省エネを意識して住まいを探している」 7割以上が「環境に配慮した住宅に興味がある」

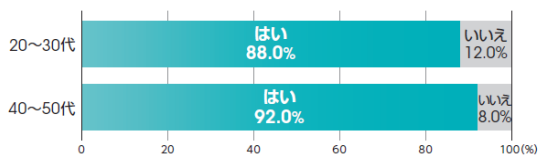
不動産情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区 代表取締役社長:鶴森 康史 以下、アットホーム)は、過去2年以内(2021年4月以降)に住宅を購入した、または現在住宅購入を検討している20~59歳を対象に省エネ意識に関する調査を実施いたしました。

### トピックス

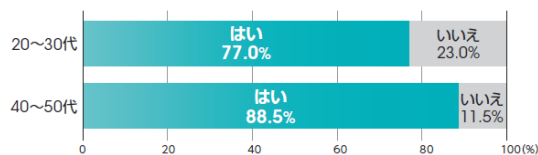
#### ■ 普段の生活で「省エネ」を意識したことがある 約9割

#### ■ 普段の生活で「省エネ」を意識して何か行動(節電など)に移したことがある 約8割

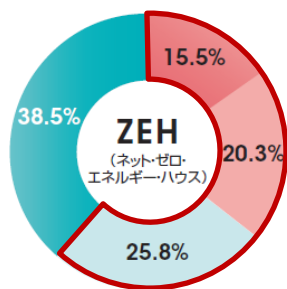
Q あなたは「省エネ」を意識したことがありますか？



Q あなたは普段の生活で「省エネ」を意識して何か行動(節電など)に移したことがありますか？



#### ■ 「ZEH」の認知度は約6割、「理解していて、人に説明ができる」人は15.5%

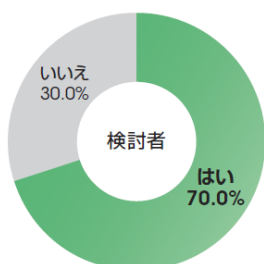
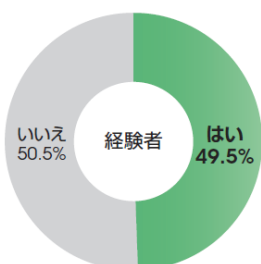


■ 理解していて、人に説明ができる ■ 理解しているが、人に説明できない  
■ 聞いたことがあるが、理解はできていない ■ 知らない・聞いたことがない

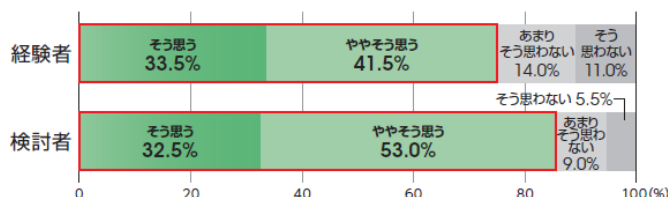
#### ■ 「省エネ」を意識して住まいを探した(または探している) 住宅購入経験者 49.5%、住宅購入検討者 70.0%

#### ■ 省エネ住宅など環境に配慮した住宅に興味がある 住宅購入経験者 75.0%、住宅購入検討者 85.5%

Q 省エネを意識して住まいを探しましたか？または探していますか？



#### ■ 省エネ住宅など環境に配慮した住宅に興味がある



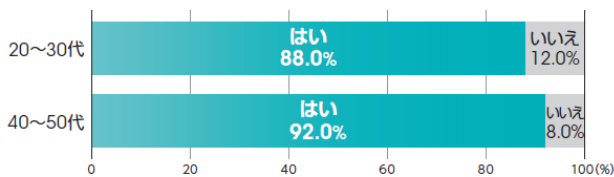
## 調査結果

### ■ 普段の生活で「省エネ」を意識したことがある 約 9 割

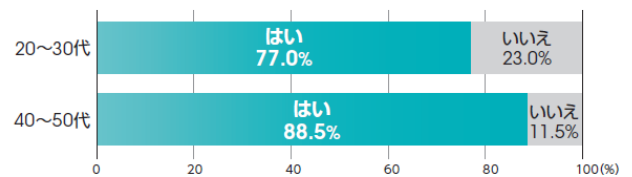
#### 普段の生活で「省エネ」を意識して何か行動(節電など)に移したことがある 約 8 割

普段の生活で「省エネ」を意識したことがあるかを聞いたところ、20～30代では88.0%、40～50代では92.0%が「はい」と回答しました。意識するきっかけは「月々の光熱費が高かった時」が、40～50代では7割にのぼりました。また、「省エネ」対策など何か行動に移しているか聞いたところ、20～30代で77.0%、40～50代で88.5%と10ポイント以上の差がつかしました。約8～9割と多くの人々が普段から「省エネ」を意識・行動しており、特に上の世代でその傾向にあることが分かりました。

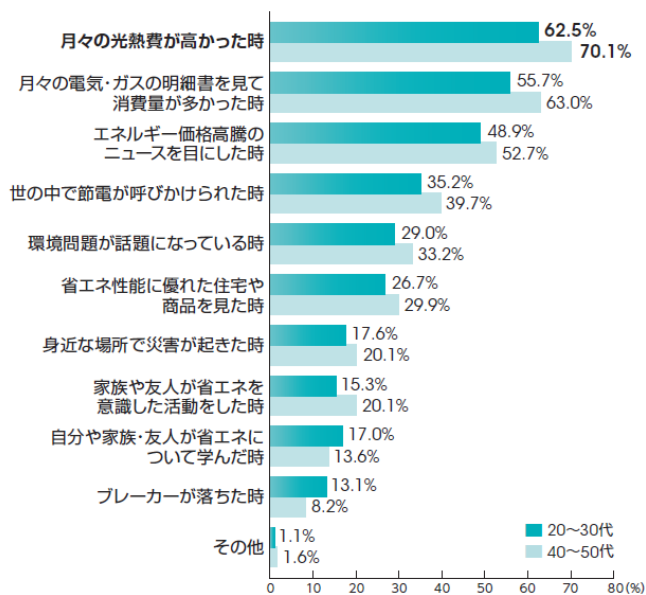
Q あなたは「省エネ」を意識したことがありますか？



Q あなたは普段の生活で「省エネ」を意識して何か行動(節電など)に移したことがありますか？



Q あなたはどんな時に「省エネ」を意識していますか？(「省エネ」を意識したと回答した360名/複数回答)



### Q.あなたが普段行っている「省エネ」対策を教えてください

(「省エネ」を意識して行動に移したことがあると回答した331名/自由回答)

- 👤 エアコンの温度設定を適切にする。冷蔵庫を開け閉めする回数を減らす。(20代)
- 👤 髪を乾かす時はできるだけタオルドライしてからドライヤーを使う。ドライヤーの時間を少なくするために髪を短くする。(30代)
- 👤 見ていないのに何となくテレビをつけるのをやめる。(40代)
- 👤 暖房は局所だけ暖めるようにし、厚着して冬を過ごす。冷房は熱帯夜だけ使うようにする。(50代)

■ 「ZEH」の認知度は約 6 割、「理解していて、人に説明ができる」人は 15.5%

省エネ住宅に関する言葉をどのくらい理解しているかを「理解していて、人に説明ができる」「理解しているが、人に説明できない」「聞いたことがあるが、理解はできていない」「知らない・聞いたことがない」の 4 段階で聞いたところ、「理解していて、人に説明ができる」割合がもっとも多かった用語は「太陽光パネル」で 33.8%でした。

アットホームが不動産会社向けに調査した「環境に配慮した住まいに関して注目しているトピックス」ランキング※1で第 2 位となった「ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)」を「理解していて、人に説明ができる」人は 15.5%でした。

「ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)」とは、年間に消費する正味(ネット)のエネルギー量がおおむねゼロ以下となる住宅のことです。「聞いたことがあるが、理解はできていない」という人まで含めると、認知度は約 6 割でした。

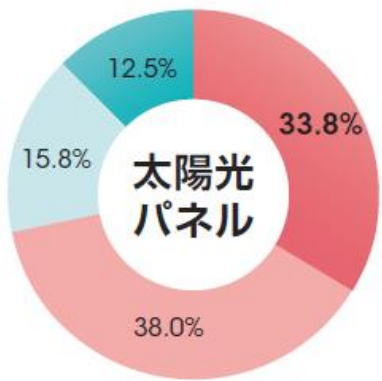
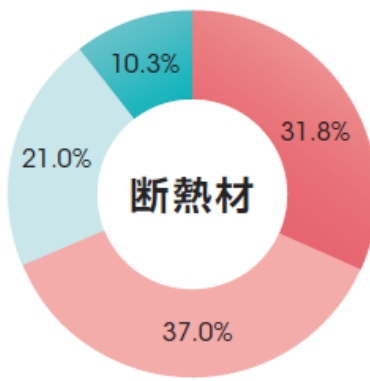
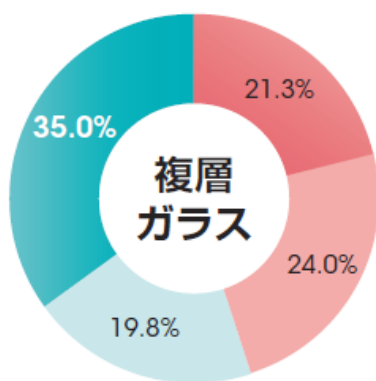
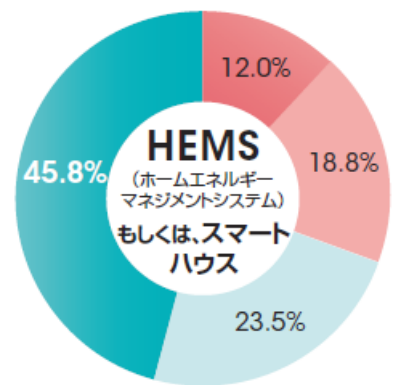
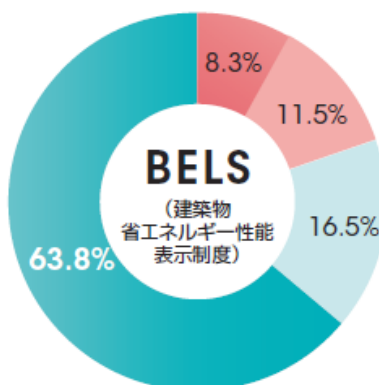
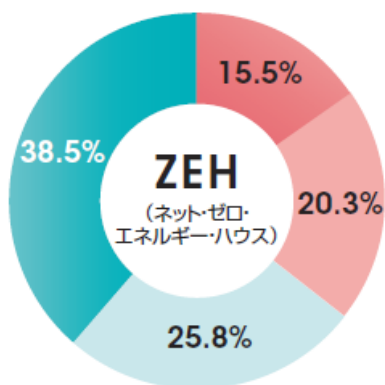
一方、「知らない・聞いたことがない」割合が多かった用語は「BELS(建築物省エネルギー性能表示制度)」で 63.8%でした。「BELS(建築物省エネルギー性能表示制度)」とは、建築物のエネルギー消費の状態を第三者が一定の方法で評価し、当該建築物の省エネルギー性能を表示する制度のことです。

※1 不動産のプロが選ぶ！「環境に配慮した住まいにおすすめの条件・設備」ランキング

<https://athome-inc.jp/news/data/questionnaire/pro-ranking-202305/>

Q 以下の省エネ住宅に関する言葉についてあなたの理解度を教えてください。

■ 理解していて、人に説明ができる ■ 理解しているが、人に説明できない  
■ 聞いたことがあるが、理解はできていない ■ 知らない・聞いたことがない



■ 省エネ住宅など環境に配慮した住宅に興味がある 住宅購入経験者 75.0%、住宅購入検討者 85.5%

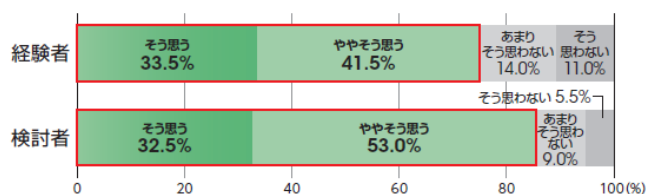
住まいを探している際の環境に配慮した住宅に関する考えを「そう思う」「ややそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」の4段階で聞いたところ、「省エネ住宅など環境に配慮した住宅に興味がある」は「そう思う」「ややそう思う」を合わせると住宅購入経験者で75.0%、住宅購入検討者で85.5%でした。

また、「多少価格が高くて、カーボンニュートラル<sup>※2</sup>に貢献できるのであれば省エネ住宅など環境に配慮した住宅に住みたい」は「そう思う」「ややそう思う」を合わせると、住宅購入経験者で55.0%、住宅購入検討者で65.5%と半数以上が前向きな回答でした。

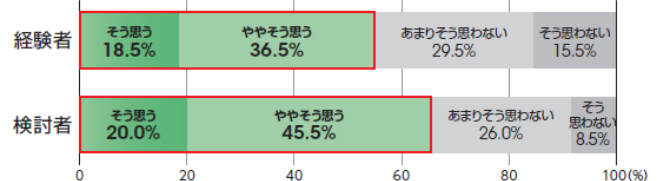
※2 カーボンニュートラル(脱炭素)とは 2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすることです。

Q 住まいを探している際のあなたの考えに近いものを教えてください。

■ 省エネ住宅など環境に配慮した住宅に興味がある



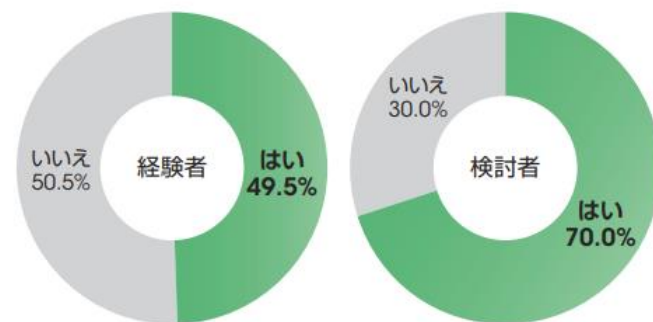
■ 多少価格が高くて、カーボンニュートラルに貢献できるのであれば省エネ住宅など環境に配慮した住宅に住みたい



■ 「省エネ」を意識して住まいを探した(または探している) 住宅購入経験者 49.5%、住宅購入検討者 70.0%

省エネを意識して住まいを探したか(または探しているか)を聞いたところ、住宅購入経験者は49.5%と約半数でした。一方、住宅購入検討者は70.0%にのぼり、今後省エネを意識した住まい探しは増えていくと考えられます。

Q 省エネを意識して住まいを探しましたか?または探していますか?



■ 「省エネ」を意識して住まいを購入して良かったこと 1位「月々の光熱費が安くなった」 43.4%

Q. 省エネを意識して住まいを購入して良かったことを教えてください。

(「省エネ」を意識して住まいを購入したと回答した99名/複数回答/上位3項目)

順位	項目	割合(%)
1位	月々の光熱費が安くなった	43.4
2位	冷暖房効率が良いので快適に過ごせる	42.4
3位	社会や環境に良いことをして貢献できていると感じる	36.4

## 調査概要

■調査対象／過去2年以内(2021年4月以降)に住宅を購入したまたは現在住宅購入を検討している20～59歳の男女400名

	経験者	検討者
20～30代	100名	100名
40～50代	100名	100名

■調査方法／インターネットによるアンケート調査

■調査期間／2023年4月14日(金)～4月17日(月)

※小数第2位を四捨五入しているため、合計100%にならない場合があります。

### <調査結果について>

アットホームでは本調査をはじめ、賃貸物件に住む人や一戸建て・マンションを購入した人などに住まいに関する調査を定期的に行っています。この他に「Z世代の住まい観」や住まいを探す上でどこまで妥協できるかを聞いた「妥協ライン」、「住まい探しで見落としがちな物件情報ランキング」など不動産業界のトレンドに合わせた調査も実施しています。過去の調査結果など詳細につきましては、ぜひお問い合わせください。

### <調査に関するお問合せ>

アットホーム株式会社 広報・調査担当 佐々木・西嶋

TEL:03-3580-7504 / E-mail:[contact@athome.co.jp](mailto:contact@athome.co.jp)

## 会社概要

- 会社名 : アットホーム株式会社
- 創業 : 1967年12月
- 資本金 : 1億円
- 年商 : 299億2300万円(2021年6月～2022年5月)
- 従業員数 : 1,712名(2023年5月末現在)
- 代表者名 : 代表取締役社長 鶴森 康史
- 本社所在地 : 東京都大田区西六郷 4-34-12
- 事業内容 : ●不動産会社間情報流通サービス
  - ・ファクトシート・リスティング・サービス(図面配布サービス)
  - ・ATBB(不動産業務総合支援サイト)
  - ・官公庁等の物件情報提供サービス●消費者向け不動産情報サービス
  - ・「不動産情報サイト アットホーム」
  - ・「お部屋探しアプリ アットホームであった！」など●不動産業務支援サービス
  - ・「ホームページ作成ツール」など、ホームページ運営支援
  - ・「不動産データプロ」「地盤情報レポート」など、不動産調査支援
  - ・「VR内見・パノラマ」「おすすめコメント」など、集客支援
  - ・「賃貸管理システム」「スマート申込」「スマート物確」など、業務支援
  - ・「セミナー・研修会」など、知識習得支援
  - ・集客、店舗・物件プロモーションツールなど、不動産業務用ツール
- 加盟・利用不動産店数 : 62,258店(2023年5月1日現在)
- 会社案内 : <https://athome-inc.jp/>

---

### 【本件に関するお問合せ先】

アットホーム株式会社 PR事務局 ビルコム株式会社 担当: 田中・荒木  
TEL: 03-5413-2411 E-mail: athome@bil.jp

アットホーム株式会社 マーケティングコミュニケーション部 広報担当: 佐々木・西嶋  
TEL: 03-3580-7504 E-mail: contact@athome.co.jp